

**令和4年度 東京都立総合芸術高等学校**  
**舞台表現科実技検査実施要項（推薦・一次）**

本校舞台表現科では、舞台表現分野における高度な専門性をはぐくむ教育を目指しています。以下のとおり、舞台表現の専門内容について実技検査を実施します。

内 容 出願時の「選考希望調査」により、演劇専攻・舞踊専攻のどちらか一方を選択して受検してください。

演劇専攻課題

- ① 課題1：言葉と身体による表現
- ② 課題2：台本による表現（発声を含む）

<実技検査の流れ>

更衣 → ウォーミングアップ →

- ①課題1：言葉と身体による表現→  
台本配布、練習（複数人数で行う）→
- ②課題2：台本による表現（発声を含む）

舞踊専攻課題

- ① バー、センター
- ② 立つ・歩く（基本姿勢）、音楽による表現  
※ 課題の台本及び音楽等は、実技検査当日に発表します。

<実技検査の流れ>

更衣 → ウォーミングアップ →

- ①バー、センター →  
課題の音楽を聴いて練習（複数人数で行う）→
- ②立つ・歩く、音楽による表現（一人ずつ行う）

注意事項

- (1) 実技検査会場について  
演劇専攻課題（(2)イ）：4 m×8 mの会場で行います。  
舞踊専攻課題（(3)イ）：8 m×8 mの会場で行います。  
※ 舞踊の検査会場の床はリノリウムです。  
※ 検査会場では、松ヤニは使用できません。
- (2) 実技検査当日に持参するものは、以下のとおりです。

・受検票 ・飲み物 ・受検用着替え\*1 ・防寒着\*2 ・タオル ・マスク  
・履物\*3\*4\*5 ・筆記用具 ・ハンカチ\*6

- \* 1 実技検査では、演劇専攻受検者はTシャツとハーフパンツ等（体操着など）動きやすいもの。舞踊専攻受検者は身体の線や動きのわかるもの（レオタードとタイツなど）にしてください。華美なものや装飾物の多い服は、着用しないでください。
- \* 2 ウォーミングアップや練習がありますので、動きやすい防寒着（ジャージ等）も忘れずにお持ちください。
- \* 3 舞踊専攻受検者は、実技検査で使用します。  
スキンシューズや靴下、トウシューズ、ジャズシューズなども可としますが、靴底が硬い靴（タップシューズなど）やヒールの高い靴は使用できません。素足での受検は不可です。  
※①バー、センターは、バレエシューズを使用することが望ましい。
- \* 4 舞踊専攻受検者は、更衣室⇔検査会場移動時の上履きを用意してください。
- \* 5 演劇専攻受検者は実技検査を受けるための上履きを持参。（中学校の体育館履きなど）
- \* 6 手指を流水で洗いますので、ハンカチ又はハンドタオルを持参してください。
- ※ 上記の物以外を検査会場に持ち込むことはできません。
- ※ 荷物を持って移動しますので、着替えや靴を入れるものを持参してください。

(3) すべての検査が終了するまで校外へ出ることはできません。忘れ物をしないように注意してください。

(4) 受検生以外は、本校敷地内に立ち入ることはできません。